

# 会報・会誌委員会

## 一 発行のねらい

小県上田教育会機関誌として、会誌・会報の編集発行を通して、教育会の事業内容を会員に紹介する。また、会員の論説・研究・随想などを適宜掲載し、相互の理解や研鑽の場を提供する。

## 二 編集方針

### 1 会報「上小教育会報」265号、266号の発行

- (1) 上小教育会の決定事項、事業の内容や会暦等を会員に報告する。
- (2) 学習指導委員会・調査研究等委員会の計画と研究の歩みを掲載する。
- (3) 教育現場における今日的課題やあり方等の会員の意見を掲載する。
- (4) 会等を考慮して、会員に依頼した執筆原稿を掲載する。
- (5) 前会員、郡外の先生方からの寄稿も掲載する。

### 2 会誌「上小教育」67号の発行

- (1) 教育会総会、菅平夏季大学、論説、研究、教育実践、随想、同好会の歩み、支会だより、会暦、視察報告等を掲載。
- (2) 支会、学校等を考慮し、執筆原稿を集め掲載する。

※会報・会誌共に、教育の専門職に携わる教職員の機関誌にふさわしい、質の高いものにする。

## 三 発行と発行内容

### 1 会報「上小教育会報」265号 8ページ 令和5年7月18日発行

○巻頭言 上小地域の教育・文化の発展を目指して 橋詰 文彦 会長

○退職者だより

・お世話になりました 笠原 利幸 先生

・課題解決のために 網干 直人 先生

○退職者・感謝状贈呈者

○今年の抱負

○「新会員の抱負」「上小教育会総会～会員意見発表、講演会感想」

「教育の広場」「教師塾研修報告」を掲載

○学習指導研究委員会・調査研究等委員会の研究計画、委員名簿、上小教育会役員・年間計画

### 2 会報「上小教育会報」266号 8ページ 令和5年12月 発行

○巻頭言 教育を語り合う 小県上田教育会 青木 辰夫 副会長

○菅平夏季大学感想

○学習指導・調査研究等委員会研究報告

○「教室の窓」を掲載

3 会誌「上小教育」67号 約300ページ 令和6年3月上旬発行予定

- 巻頭言 橋詰 文彦 会長
- 教育会総会  
記念講演 『続々見つかる「第二の地球」』 渡部 潤一 先生
- 菅平夏季大学  
歴史 「薙鎌をめぐる～上田市を中心にして～」 笹本 正治 先生  
教育 「子どもの「困り方」に寄り添う授業づくり・学級づくり」 田中 博史 先生  
自然科学 「信州の火山～その恵みと防災～」 竹下 欣宏 先生  
芸術 「落語に学ぶコミュニケーション力」 立川 談慶 先生  
スポーツ「生涯にわたって必要な体づくりの運動～本当の体操を考える～」 三宅 良輔 先生  
哲学 「国家と教師～木村素衛から私たちの歴史的現在へ」 西村 拓生 先生
- 郡外通信 滝澤 政彦 鷹野 絵理 宮下 哲 白井 真希
- 以上の他に「論説」「研究」「教育実践」「随想」「同好会の歩み」「寸感・文芸」「支会だより」「視察報告」「会暦」「石井鶴三美術資料室だより」等を掲載した。

#### 四 反省とまとめ

- 1 今年度は、小学校6名と中学校2名で活動を行った。原稿依頼と原稿回収は支会ごとに行うため、各支会1名の委員は必要。
- 2 昨年度に続き、原稿依頼は紙面(封筒配付)とデータ(メール配信)で行った。また、メール配信の際に原稿の雛型を添付した。原稿回収の際に、執筆者からの原稿の文字数等が統一されたため、会報(2回分)を発行する際の割り付け作業を省略することができ、委員会の回数を2回減らした。
- 3 継続委員の前年度の委員長と推進係と委員長が相談を重ね、作業が確実に進んだ。
- 4 会報は年2回(7月・12月)発行し、会誌は年1回(3月発行予定)であった。教育会役員・世話係・代議員・執筆会員・教育会館職員・信教印刷の方々の協力により充実した機関誌となった。心から感謝申し上げます。